

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: IEC の全コレクションを無料でサーチするベストの方法 !	3
IEC: 電気エネルギーに関する取り組みを紹介するパンフレット、発行	4
IEC: 規格解説: CISPR 20 Ed. 6.0 修正 1 (2013-10) 放送受信機器イミュニティ: 主な内容	5
IEC: 規格速報: Project IEC 62368-1 Ed. 2.0 (2013-11) ハザードベース安全規格発行	8
IEC: 新規格リスト	9
ISO: 新規格リスト	12
国際テーマ: UNECE: EU: 車両規制の整合化のための世界フォーラム 2012 年活動報告	13
国際テーマ: USA: UN 38.3 輸送中のリチウム電池の安全のため必要な輸送試験	15
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	15
USA: FCC: KDB: ミリメータ波デバイスの適合決定にはどの測定手順を使用すべきか?	17
USA: DOE: データセンターストレージ製品、エネルギースター認証の対象に	18
USA: DOE: 省エネプログラム: テレビセット試験手順: 問題点を解決し、再復興	19
USA: DOE: UL V. S. 社を " 小型電気モーターの国家認定認証プログラム " と暫定決議	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	21
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	22
USA: IEEE: 新規格リスト	24
カナダ: 官報通知 SMSE-012-13: 移動ブロードバンドサービス (MBS) 技術要求事項	25
EU: CENELEC: 低電圧指令と機械指令整合規格リストが EU 官報により公表	27
EU: 欧州連合官報 OJ: 2013/7/1 以降 OJ の電子版 (e-OJ) のみが真正	27
EU: 道路事故時の自動緊急コール、2015 年から必須に	28
EU: 医療機器通知機関の指定時の要求事項に関する統一化実施規制	28
EU: エコデザイン及びエネルギーラベリング要求: 製品ごとの実施規制一覧表	29
EU: CENELEC: 新規格リスト	31
EU: ETSI: 新規格リスト	33
オーストラリア: 「EMC 要求 - ラベリング及び記録保持に関する情報冊子」入手可能	34
中国: CQC: 家庭用電気器具付属品製品の CQC マーク認証規則改定に関する通知	35
中国: 新規格リスト	35
台湾: 新規格リスト	36
韓国: 電磁波障害防止基準、及び電磁波保護基準の一部改正 (案)	38
韓国: 電波応用機器の技術基準の一部改正案 行政予告	39
韓国: 電磁波強度の測定基準告示の一部改正 (案) 行政予告	39
韓国: 電気通信事業用無線設備の技術基準の一部改正 (案) 行政予告通知	40
総務省: 通信システム LTE-Advanced、及び通信用途の UWB 無線システムを導入	41
総務省: 「小電力セキュリティシステム等の高度化に関する技術的条件」、意見募集	41
総務省: 高周波利用設備における実験用設備の許容値の緩和に対する意見募集の結果	42
総務省: フィリピン共和国における地上デジタルテレビ放送、日本方式採用の再表明	42
厚生労働省: 薬事法新 JIS への適合確認はお済みですか	43
コスモス・コーポレーションからのご案内: 車載 EMC 測定	16
ちょっといっぴく: 小クイズコーナー IEC 60950-1 3.1.2 項「機械的損傷に対する保護」	26
社長の独り言	44
コスモス・コーポレーションからのご案内: W-CDMA/LTE 評価・認証サービス	45

IEC: 規格解説: CISPR 20 Ed. 6.0 修正 1 (2013-10)放送受信機器イミュニティ: 主な内容

- 「性能判断基準 B (4.1.)」での変更
本性能判断基準 B が、新テキストにより置き換えられ、より精密に定義された。
- 筐体ポートイミュニティ試験要求での変更
「疑義のある場合の再試験については、最初に選んだ方法で再度実施する」ことと、IEC の標準的な規定に変更された。
- 誘導電圧へのイミュニティ測定回路及びセットアップ
新パラグラフを追加、供試機器が、安全クラス 1 機器 (PE 接続器付き) とクラス分けされる場合の注意を規定。

IEC: 規格速報: Project IEC 62368-1 Ed. 2.0 (2013-11) ハザードベース HBSE 安全規格発行

- 本第二版は、2010 年に発行の第一版をキャンセルし置き換える。この版には、前の版に対して、LED の要求事項の追加等重要な技術的変更が含まれている。

国際テーマ: UNECE: EU: 車両規制の整合化のための世界フォーラム 2012 年活動報告

- 国際的整合化の進展、及び UNECE 1958 協定の改革
- 2012 年、新興国に対し協定をもっと魅力的にするための原則及び提案を開発することに大きな進展がみられた - 締結国の国内目的のため、協定に付属した UN 規制の早期の版(earlier versions)に従って型式承認を発行し受諾することについて、締結国にその可能性を与える

USA: FCC: KDB: ミリメータ波デバイスの適合決定にはどの測定手順を使用すべきか?

- 付属文書「ミリメータ波試験手順」は、47 CFR Part 15, Sections 15.253, 15.255 及び 15.257、並びに Part 90, Section 90.103 のもと運用するミリメータ波デバイスへの適合測定を実施するための一般ガイダンスを、供給する。

USA: DOE: 省エネプログラム: テレビセット試験手順: 問題点を解決し、再復興

- 本規則は、DOE により 2009 年 10 月 20 日付で無効とされた 1979 年 10 月のテレビセット試験手順に関する問題点を、解決した。これにより最新のテレビのエネルギー消費量が正確に測定出来るようになった。

EU: 欧州連合官報 OJ: 2013/7/1 以降 OJ の電子版 (e-OJ) のみが真正

- 欧州連合官報 (OJ) は、あらゆる EU 法行為の公式な概要である。
- 2013 年 7 月 1 日から、OJ の電子版(e-OJ) が真正であり、法的効力を有する。

EU: 医療機器通知機関の指定時の要求事項に関する統一化実施規制

- 技術進歩により、より複雑なデバイス及び生産方法 が可能になった状況下において、本規制は、通知機関の指定時の判断基準に関し、主要要素の共通の解釈を、提供するものである。

韓国: 電磁波障害防止基準、及び電磁波保護基準の一部改正 (案)

- 電動機を制御するために使用される可変速電力駆動機器関連。



Cosmos Corporation

W-CDMA/LTE 評価・認証サービスのご案内 (電気通信事業法)

PT 402

11 月中旬よりサービスを開始します。

この度、弊社ではW-CDMA/LTEを評価できる測定器の導入を致しました。

これにより電気通信事業法で要求される移動端末 (W-CDMA/HSPA/LTE/VoLTE) の評価試験及び認証が可能となります。

< 対応可能な通信規格 >

W-CDMA (Wideband Code Division Multiple Access)

HSPA+ (High Speed Packet Access)

LTE (Long Term Evolution)

VoLTE (Voice over LTE)



W-CDMA	NTTドコモ、ソフトバンク、イーモバイルで採用されている、携帯電話の通信方式。「3G」の呼称で呼ばれている。
HSPA+	「W-CDMA」のデータ通信を高速化した規格。「3.5G」の呼称で呼ばれている。
LTE	NTTドコモ、KDDI au、ソフトバンク、イーモバイルで採用されている。HSPA+等の通信をさらに高速化した規格。「Xi」や「4G LTE」の呼称で呼ばれている。
VoLTE	LTE のデータ通信上で、音声通話を可能とした技術。

認証を取得する前に、事前に評価をしておきたい等のご要望がございましたらまずは弊社までご連絡お願い致します。出来る限りサポート致します。

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション 業務推進部まで sales@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購読案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2013-12-01 (No. 49)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口張馬

編集人： 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2013 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。